

かほく市図書館 友の会だより

発行日 2016年11月25日

発行者 かほく市図書館友の会

〒929-1173 かほく市遠塚口57-6 かほく市立中央図書館内

第14号



かほく市生涯学習フェスティバル 図書館まつり

第3回 わくわく紙しばいカーニバル

10月29日、わくわく紙しばいカーニバルの館内ア
ナウンスのあと、10時ちょうどに始まりました。参加
人数は最初は少な目で、親子3組と大人数人でスタート
しました。

まず手あそびで、聞く方もする方も緊張がほぐれ和や
かな雰囲気の中プログラムが進みました。子ども達は
パパのひざの中にすっぽり入ったり、床に転がったり、
舞台のそばまで出て来たりしながらも、それぞれ思いの
まま紙芝居の世界を楽しんでいるようでした。

聞いてくれる大人の方々の優しさに包まれ、子ども達
のうれしそうなお顔や声につられ、演じる方もだんだん楽
しくなり、あっという間の1時間でした。演者が笑顔で
子どもが笑う、隣の人が笑うので自分も笑う、同じ時間
をみんなで共有することで膨れあがる楽しさがあるこ
とを感じました。人と人をも繋ぐ紙芝居ってステキ！と
改めて思いました。



oooooooooooo

プログラム

♪～じいちゃん おばあちゃん おにぎりちょうだい～♪

1. おにぎりたべよう！
2. おおきないわがどーん
3. かたつむりでんくんのおはなし(オリジナル)
4. ころころじゃっぽーん

♪～ 山にはごろごろ ～♪

5. やきいもやさん
6. くぬぎちゃんのくるんくるんぼうし
7. おぼうさんとろろくび
8. ニョキニョキおばけ
9. まんまるまんまたんたかたん
10. ヤギとコオロギ



oooooooooooo

■友の会の歩みパネル展示

「図書館まつり」の機会に「図書館友の会」を多くの
市民のみなさんに知っていただきたいと、『友の会の歩
み』と題して、友の会の行事写真(説明付き)と友の会
だよりを掲示しました。

■古本市

10月29日(土)・10月30日(日)の2日間に
わたり、図書館主催の古本市に友の会として協力しまし
た。

パネル展示

第5回 図書館見学 9月6日(火)

カモシカも来たくなる「舟橋村立図書館」と 隈研吾氏設計”TOYAMAキラリ”の中にある 「富山市立図書館本館」へ!!



図書館の中田さんに運転もお願いして、総勢24名で図書館見学会に行ってきました。まずは「舟橋村立図書館」。図書館は、隣接する駅と一体化した運営を行っていて、平成20年には、カモシカまで自動ドアから入館したとのこと。詳しくは、同図書館発行の絵本「カモシカとしゃかん」で。貸し出し率は日本一。「いごち日本一」をめざします。



■参加者の声

M.H さん

中央図書館前より会員24名で富山に向けて出発。車中、消費生活サークル”ひだまり”の3人による当市の還付金詐欺被害の状況・被害に遭わないための話を聞いたり、「うさぎとかめ」の替え歌で「振り込め詐欺撃退歌」を楽しく歌ったりもしました。

舟橋村立図書館は、「滞在型図書館」イコール「くつろぎの空間」と捉えた図書館作りを基本方針として、靴を脱いで入館、床暖房完備の床に座り込んで本を読むことができるなど、至る所に細やかな気配りが行き渡っていました。カモシカの入館騒動を捉えて、絵本にして発行したり、クッキーを販売したりで、全国に名を轟かせた由、村をあげての金銭的・人的支援がみられ、村民の図書館に対する強い思いが感じられました。

午後からは富山市立図書館本館の見学と説明。こちらはモダンで開放的、超近代化されているすばらしい図書館です。街中であり場所もよく、情報コーナーでは、散策の折、公共機関利用の際に、新聞雑誌等を手軽に見ることができ、うらやましい限りでした。また本の貸し出し返却も、自動でできるのです。

今回は両極端の図書館2カ所を見学することができ、充実したすてきな1日でした。



次に、2015年8/22 オープンの「富山市立図書館本館」。新国立競技場と同じく隈研吾氏の設計です。予約受け取り室もシステム化されていて、びっくり！スローガンは「知を深める図書館」。スポンサー制度による雑誌が、なんと300誌。図書館の他に、ガラス美術館やカフェ、ミュージアムショップ等もありましたが、時間が足らず、残念。また今度！



M.Hさん

舟橋村の図書館は、駅舎に併設された便利な図書館とは聞いていたけれど、実際に高野館長さんの話を聞くにつれ、便利なだけでなく、なんと人情味溢れる図書館なのだろうと感動しきりでした。

「日本一小さな村」の「日本一子どもに優しい図書館」は、靴を脱いで入るほっこり床暖房。1階に絵本・児童図書を集約、2階に一般図書配置の配慮。スタッフは子どもの名前をすぐに。そして読み聞かせには村長さんも登場等々。

こんな心温まる図書館へ闖入したカモシカさんの気持ち、よ〜く分かりますよね。



第9回 友の会の集い 8月7日(日) 参加者23名

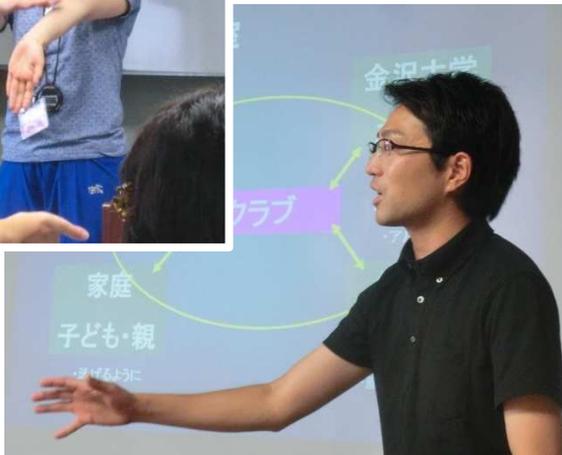
①「地域づくりでまちづくり」:

西村貴之氏 (金沢大学講師)

ちよいトレ:クラブパレットトレーナー

金沢大学講師の西村貴之氏が、幼少時からの習っていたサッカーの話や地域に密着したスポーツクラブについての考えをお話いただきました。

その後、クラブパレットトレーナーの鍛冶氏による「ちよいトレ」の指導。普段の生活の中でちょっとした時間でできる運動をならいました。



②交流サロン〜コーヒーを飲みながら〜

参加者で机を囲んでコーヒーを飲みながら、普段の健康づくりについて話合いました。

山登りの体験談など、みなさんが普段行っている体を動かすことについての話をしました。

■参加者の声

K.Mさん

講演、西村貴之氏(金沢星稜大学講師)の世界で見聞を広めた人ならではの話を聞き感動しました。知らなかったNPOの話など未来の子供たちの為に頼もしいかぎりです。よくぞ石川へかほくへ、市の宝です。

運動が苦手な私で良いことを教えていただきながら、三日坊主ですが、先が見える年齢になり、さすがに焦りが出て人様の迷惑にならないよう、パレットの方に習った「ちよいトレ」を自分なりに長続きするように工夫してと思っています。知恵の輪もいただいて、他の人の色々な工夫を聞いたり、有意義な時間を過ごしました。

K.Mさん

体験も加わり有意義な講演会でした。

まず最初にプロジェクトで映し出された幼少時代の講師ご本人の写真から始まりとても腕白で運動する事が好き、小学校に行くようになってからは英語が好きで英語を習っていた。

高校時代と大学時代は、この二つをいかして外国へも行き、他国のスポーツの形を学び、研究した。大学はNPOでスポーツ研究されている先生のもと、地域でのスポーツ指導に関わった。

卒業後、クラブパレットのスタッフとして活躍され、小学生からのサッカー競技指導などすばらしく活躍された。現在は県内の大学で講師をされている。

クラブパレットで平成26年2月に健皆スクールに参加したことを思い出した。

いま現在クラブパレットの2階トレーニングルームを利用させていただいています。

友の会 談話室

趣味は「読書」かな・・・

かほく市教育長 山越 充 氏

高校生までは、夏休みの読書感想文や宿題に迫られ、やむなく読書をさせられていたように記憶しています。

そんな私の読書に対する転機は、30歳前半の1年間の県庁勤務でした。慣れない仕事で残業続き、時間の大切さを改めて感じていたとき、朝晩の通勤電車内での往復1時間ももたないなく、「読書」でもしようかということが大人になってからの読書のきっかけでした。

その頃は、ほぼ歴史小説を読んでいました。そんな中でも、『豊臣秀長 ある補佐役の生涯』（堺屋太一著）が心に残っています。天才秀吉の弟としての実直な生き様から学ぶことが多い作品でした。

かつては一冊を通して読んでいましたが、今は数冊を同時に乱れ読みしています。飽きっぽい性格が災いしているのでしょうか、職場に1冊、車に1冊、居間に1冊、寝床に1冊とか・・・ですから、小説はあらすじを思い出すために、はさんだ葉のページから10ページほど戻らなければならないこともしょっちゅうです。

こんな読み方なので、ご想像のとおり読破していない本も家にはたくさんあります。まあ、「いつか読めればいいや。」くらいに思っています。

ちなみに、今、読んでいるのは『土漠の花』（月村了衛著）、『独裁力』（川淵三郎著）、『自分の考えを「5分でまとめ」「3分で伝える」技術』（和田秀樹著）、『プロフェッショナル仕事の流儀 壁を打ち破る34の生き方』（NHK出版）、『教育の基礎と展開』（学文社）です。どれも面白いですが、やっぱりどれも中途半端です。

さてと、今からどれを読もうかな・・・。

友の会活動予定

● リサイクル本収集

今後ともご寄付をよろしくお願いいたします!

かほく市立中央図書館 階段下のリサイクル本入れで常時受け付けております。

● 応援ボランティア

やってみたいと思う方はボランティアルームまでおこしください。

【開催日時】

■ 第1・3・5週 14:00～15:30

■ 第2・4週 10:00～11:30

12月 6日(火)	12月 20日(火)
1月 17日(火)	1月 31日(火)
2月 7日(火)	2月 21日(火)
3月 7日(火)	

12月 13日(火)	12月 27日(火)
1月 24日(火)	
2月 14日(火)	2月 28日(火)
3月 14日(火)	3月 28日(火)

【作業内容】本の書架整理、汚れ落とし、修理などを行います。

● 古本朝市

【開催日時】2016年2月21日(日)

【会場】かほく市立中央図書館 2階

● 友の会の集い

2016年2月5日 13:30～

詳細ははがきでお知らせします。



編集後記

今年も残すところ、あと1か月ですね。本年最後の友の会だよりは、夏から秋にかけてイベントが多かったこと、また友の会だよりに寄稿して下さる方に恵まれたことから、内容盛りだくさんとなりました。本会報誌発行開始以来、最小の編集後記です。ご協力いただいた皆様に、心から感謝申し上げます。(^)

ちなみに、来年は酉年です。酉年と聞くと、金沢三文豪の一人である泉鏡花が思い浮かびます。酉年だった泉鏡花は、置物などを集めると出世するといわれる「向い干支」の兎グッズをコレクションされていたそうです。自分の干支が兎なので、酉グッズでも集めてみようかなと思う今日この頃です。皆様もいかがでしょうか? (M.I.)

現在の会員数 131名

入会のお申し込みは、中央図書館サービスカウンターにて随時受け付けております。